

研究課題番号	2-2005
研究課題名	気候政策と SDGs の同時達成における水環境のシナジーとトレードオフ
研究実施期間	2020 年度～2022 年度
研究機関名	芝浦工業大学
研究代表者名	平林 由希子

## 1. 委員の指摘及び提言概要

気候変動の緩和策、適応策の実施と SDGs の中で最もトレードオフが懸念される SDG6（水）の関係を多様な角度からサブテーマを設定しグローバルなモデルを駆使して分析を進め、国際的にも評価される優れた研究成果をそれぞれのサブテーマで上げることができた。その研究成果として IPCC 第6次報告書に論文が多数引用されたこと、今後の第7次報告書への貢献も期待されており、評価できる。また、研究の結果、作成されたデータベースが今後の気候変動対策・適応対策・SDG 目標の開発に役立つ点は、本研究の高い波及効果であると考えられる。緩和策や適応策を取ると悪化する SDG の指標があること（トレードオフ）は重要で、どのような緩和策や適応策を取った場合にどのようなマイナス影響が現れるか、詳しい説明が欲しい。

## 2. 採点結果

評価ランク：S